

当院の外来を受診される患者様へ

新型コロナ感染後の受診について

昨今の情勢を鑑みて、院内での新型コロナウイルスの感染伝播を防ぐ必要があります。新型コロナウイルス感染症に罹患後に寛解している（一度、新型コロナウイルス感染症になったけど治った）と判断される患者様が、当院の外来を受診される際、以下の様に診療場所を分けて対応しております。

以下の①、②どちらかの場合、通常通りの診療をさせていただきます。

① 新型コロナウイルス検査が陽性で、症状があった患者様

解熱し（解熱薬投与なし）、諸症状の改善が3日間以上継続している。かつ、発症を0日目と考えると発症から**10**日目以降。

② 新型コロナウイルス検査が陽性で症状がなかった患者様

陽性となった初回の新型コロナウイルス検査の検体採取日を0日目と考えると**7**日目以降。

寛解後は、無症状例や軽症例は発症から10日間（厚労省やアメリカ疾病予防管理センター：CDCによる）、重症者は発症から20日間（アメリカ疾病予防管理センター：CDCによる）は感染のリスクがあると言われております。

- ・患者様の通常診療を維持するためには院内クラスターを防ぐ必要があります。
 - ・医療を担う医師や看護師など医療従事者の感染を防ぐ必要があります。
 - ・感染防御用のマスクやアイシールドなどの感染予防具を効率的に用いる必要があります。
- これらを理由に、上記条件を満たした場合に通常診療を行うようにしております。

上記①、②を満たさない場合（主に症状のあった患者様の発症後10-19日目）は、発熱外来での診療を基本とさせていただき、必要な医療を最大限提供できるように努めていきたいと思っております。

2022年11月15日

湘南藤沢徳洲会病院 病院長